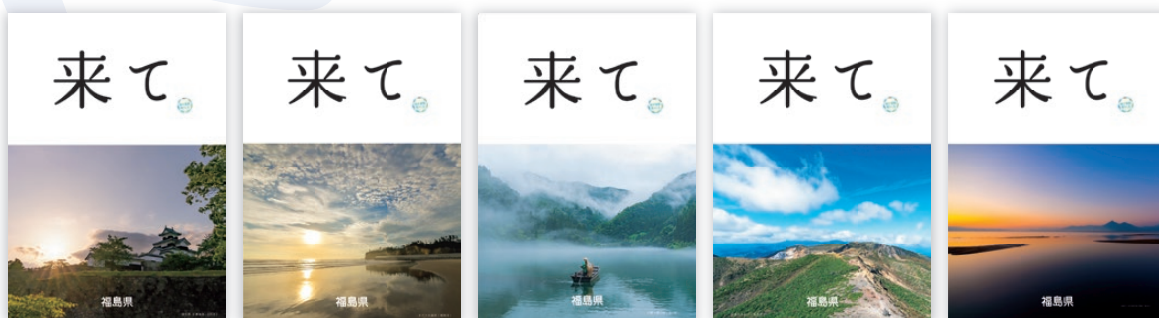


あなたが撮った「ふくしま」で、 「来て。」ポスターをつくる フォトコンテスト。

福島県公式イメージポスター「来て。」に相応しい、福島県内で撮影した写真を募集します。

応募期限 2021年11月30日(火)まで 結果発表 2022年3月



広大な福島県には、いまだ見ぬ美しい景色が数多く存在しています。
馴染みのある景色にも、あなただけが知っている瞬間があると思います。
息を呑むようなシーンを切り取った一枚の写真と「来て。」の一言で、
「ふくしま」の魅力を、今を、感じてもらう“きっかけ”を、
「ふくしま」を愛するみなさんと一緒に作りたい。
そんな願いを込めて、フォトコンテストを開催します。

🌿 グランプリ(1名) 🌿

🌿 審査員特別賞(5名) 🌿

特典

「来て。」ポスターを作成・掲出

グランプリ作品を使用したポスターは
福島県内外に広く無償配布・掲出いたします。
また、すべての受賞作品を使用して
「来て。」ポスターを作成し、
東京・池袋・横浜駅をはじめ、
福島県内外に掲出予定です。

グランプリ：副賞

- 福島県内宿泊券10万円分
- 福島牛 サーロインステーキ用1.5kg
- 受賞者の作品を使用した
「来て。」ポスター-B1版(30枚)・ポストカード(100枚)



審査員特別賞：副賞

- 福島県内宿泊券3万円分
- 福島県ブランド米「福、笑い」10kg
- 受賞者の作品を使用した
「来て。」ポスター-B1版(30枚)・ポストカード(100枚)



※写真はイメージです

応募方法

福島県内で撮影された写真画像を、フォトコンテスト専用ページの
応募フォームにアップロード・必要事項を記載してご応募ください。

<https://fuku-official-posters.jp/contest>

福島県 来て。フォトコンテスト

検索



主催：福島県

審査員(5名)



箭内 道彦 氏

福島県クリエイティブ
ディレクター

クリエイティブディレクター。東京
芸術大学美術学部デザイン科教
授。郡山市出身。タワーレコード
NO MUSIC, NO LIFE.」、リク
ルート「ゼクシィ」、サントリー「ほ
ろよい」など、既存の枠に捉われ
ない話題の広告キャンペーンを数
多く手掛ける。

福島県クリエイティブディレク
ターとして、福島県公式ポスター
をはじめ、「ふくしまプライド。」
「ふくしままっぷ」「MIRAI2061」
「ふくしま知らなかった大使」
「もっと知って ふくしま!」「ひと
つ、ひとつ、実現する ふくしま」な
ど様々な発信を監修。2011年大
晦日のNHK紅白歌合戦に出場し
たロックバンド「猪苗代湖ズ」の
ギタリストでもある。



国分 太一 氏

株式会社 TOKIO
副社長

1974年生まれ、東京都出身
TOKIOのメンバーとして1994年
にデビュー

アーティスト、タレント、MCなど
様々な顔を持ち
グループとして日本テレビ「ザ!
鉄腕! DASH!!」、フジテレビ
「TOKIOカケル」などに出演。個
人としても数多くの番組にレギュ
ラー出演している。

2021年4月からは株式会社
TOKIOの副社長としても活動。



小杉 幸一 氏

福島県「ふくしまプライド。」「来て。」
アートディレクター

神奈川生まれ。博報堂を経て、
「Onehappy」を設立。企業、商品
のブランディングのために、デザ
イン思考をベースに、クリエイティ
ブディレクション、アートディレク
ションを行う。
主な仕事に、SUNTORY「特茶」、
SUZUKI「HUSTLER」
「SPACIA」、2022年度前期 連続
テレビ小説「ちむどんどん」ロゴ
デザイン、日本テレビ「ガキの使
いやあらへんで」ロゴデザイン、
NatureLab「CIデザイン」、中部
薬品「Vdrug」、STARFLYER「輝
く人へ」、Yellow Magic
Orchestra「YMO40(40周年企
画)」、日本郵便「手紙の部屋」な
どがある。

多摩美術大学統合デザイン学科
講師



石井 麻木 氏

写真家

東京都生まれ。

写真は写心。一瞬を永遠に変え
てゆく。

毎年個展をひらくほか、詩と写真
の連載、CDジャケットや本の表
紙、映画のステール写真、ミュ
ージャンのライブ写真やアーティ
スト写真などを手掛ける。

東日本大震災直後から東北に通
い続け、現地の状況を写し続けて
いる。2014年、写真とことばで構
成された写真本『3.11からの手
紙/音の声』を出版。あまりの反響
の大きさに全国をまわり写真展
の開催を続ける。2017年に同写
真本の増補改訂版を出版。収益
は全額寄付している。

2020年4月、新型コロナウイルス
の影響により苦境に立たされて
いる全国のライブハウスを対象に
ライブハウス緊急支援 SAVE
THE LIVEHOUSE を発足し、支
援を続けている。



福島県広報課長

「来て。」ポスター作成担当課

福島県公式イメージポスターは、
「来て。」「呑んで。」「味わって。」「
住んで。」「ふくしま。」のシンプ
ルかつ力強いコピーと県内で撮
影された絵画のような美しい写
真が特徴です。

福島県の今と魅力を県内外に伝
えるため、毎年継続的に制作して
おり、本県を応援して下さるた
くさんの方々のご協力で、全国各
地に掲出いただいております。

応募規約

【写真条件】 ● 福島県公式イメージポスター「来て。」に相応しい、福島県の魅力が伝わる絵画のような写真

● 応募者本人またはその家族が福島県内で撮影した写真

● 撮影期間2019年1月以降に撮影された写真。

● デジタル画像データ(写真条件※1を満たすこと)

※1 アスペクト比 4:5にトリミングし、最大サイズで保存してお申込みください。

(B1サイズの出力対応するため、2000万画素程度以上のカメラをご使用ください)

● 単写真

【応募点数】 ひとり5作品まで

【応募資格】 福島県在住者 または 福島県を応援して下さる方(プロ・アマ不問)

【応募規定】 ● 応募者本人またはその家族が撮影し、著作権を有すること。

● 応募作品の著作権は撮影者に帰属します。ただし、福島県公式イメージポ
スター及びその関連の販促物で入賞作品を使用する場合、入賞作品の応
募者は著作権法上の権利について、国内外を問わず、非独占的に使用を
無償で許諾するものとし、著作者人格権を行使しないものとします。

● 入賞作品について、応募者は、福島県及び関連するホームページ、広告、宣
伝などで使用する著作権法上の権利について、国内外を問わず、非独占
的に使用を許諾するものとし、著作者人格権を行使しないものとします。

● 一般に公募されている雑誌、Web、企業や団体主催のコンテストとの二重投
稿や類似作品の応募はご遠慮ください。他コンテストでの落選が確定した作

品、応募者本人のWebまたはSNSなどで公表した作品の応募は可能です。

● 被写体の肖像権、著作権などには十分に注意してください。応募者の責任
ですべての問題を解決したうえで応募してください。トラブルが発生した
場合、福島県では一切の責任を負いかねます。

● 審査結果についての問い合わせにはお答えできません。

● 未成年の方は保護者の同意が必要です。

● レタッチ等による過度な加工は不可とします。

● ポスター作成において、作品の一部トリミング等が行なわれることがあります。

● 授賞式を開催予定です。

来て

アスペクト比

4:5

(2000万画素程度以上)

福島県

※1

お問い合わせ先

【応募に関する内容】 来て。ポスターフォトコンテスト事務局(鞍山川印刷所内) ☎info-contest@fuku-official-posters.jp

【事業に関する内容】 福島県広報課 ☎024-521-7124